

魚沼民商だより

2022年
8月1日
第2308号

〒946-0032

発行 魚沼民主商工会
新潟県魚沼市板木
電話025(792)3064
e-mail:suminisyo@rose.ocn.ne.jp

湯沢町に地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）の活用要請を行いました

7月22日、私たち民商は湯沢支部を中心に湯沢町に対し、「新型コロナウイルス禍における物価高騰対策支援についての要望書」を提出し懇談してきました。

民商からは中澤会長（宿泊）はじめ、富沢支部長（宿泊）、佐藤さん（貸店舗・町議）、須田局長ら4人が出席し、当局は田村正幸町長自らが応対しました。

中澤会長から自営業者の抱えている実情を含ませながら、要望事項の①物価高騰等における固定費補助の支援金の創設・給付について。②国民健康保険税の減免制度についての改善策。③固定資産税の軽減制度の復活・実施について等を一つひとつ丁寧に田村町長へ申し上げ、ジ



富沢支部長、今シートの様子が語られました

ックリと意見交換してきました。田村町長は、「湯沢町に入ってきた地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）は約3千万円でして、よって町民の生活支援として町負担分約1400万円プラスして4400万円の予算立てて町民一人ひとりに商品券5千円を配布することにした」と、プレミアム付商品券の批判も重ねながらこの間の経過と町の窮状も語られました。

要請行動終了後、短時間での反省会を行いました。参加者のみなさんから、「回数を重ねるなかで、今回の内容ほど地域経済が疲弊していることを強く感じ取れた」との感想が多く出されました。

湯沢町の原油価格・物価高騰に対する支援は、「がんばろう湯沢」商品券です。利用期間は今年末迄です。

私たちの願いは、日々の記帳活動にて実現します

制度活用や経営分析の要はやはり日常的な記帳活動です。いま支部間を超えての参加者が増えていきます。ノートパソコンが苦手な方でも、当日は「日計表」「自主計算ノート」を活用した領収書整理会も行っています。

ぜひ気軽に超越してください。7月25日、大和支部パソコン記帳教室ではこの日も新たな顔ぶれの参加者が増えました。隣の小出支部で飲食店を経営している関矢さんです。



関矢さんの話しを神妙に聞いています

毎回、同役員会にて常に大和支部のパソコン記帳教室の様子が話題となり、「私もぜひ行ってみたい」と言っていた方です。関矢さんが持参したノートパソコンはウィンドウズXPのシステムウェアのため、入力作業にかなりの時間を費やしたことから、同席していた山崎さん（左官）と一緒に後日、ノートパソコンの新品を買い物することを約束しました。また今回は建物の損保が話題となりました。同日、六日町支部も高橋支部長宅にて、同支部主催の記帳セミナーが行われました。この日はパソコン記帳がメインとなり、慣れないなかでも真剣な眼差しで奮闘されていました。

小千谷・川口支部

日時 7月 29日（金）

19時半〜21時

会場 杵淵カーデン事務所

大和支部

日時 8月 22日（月）

14時〜15時半

会場 金井代表のお店

六日町支部

日時 8月 22日(月)

会場 高橋支部長宅
19時〜20時半

塩沢支部

日時 9月 11日(日)

会場 中澤会長宅
14時〜15時半

小千谷市に地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)の活用要請を行いました

7月26日、私たち民商は小千谷支部を中心に小千谷市に対し、「新型コロナウイルス禍における物価高騰対策支援につ



杵淵支部長、仲間の現状を伝える

ての要望書」を提出し懇談してきました。

民商からは杵淵支部長(家具)、須田局長が出席し、内山市議も同席致しました。当局は商工振興課長の山本和也さん、税務課長の小川民子さんの2人が応対致しました。

事前に届けた要望事項の①物価高騰等における固定費補助の支援金の創設・給付について。②国民健康保険税の減免制度についての改善策。③固定資産税の軽減制度の復活・実施について等を一つひとつ丁寧に意見が交わされました。

項目①について、小千谷市に入ってきた地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)は約1億7千万円でした。

山本さんからこの時点で発表された5事業のほかに、今後検討している「自動車運送業者支援」「農業者支援」「飲食業者等支援」「冬季暖房費支援」(※9月議会にて決定する予定です)の情報を寄せてくださいました。小川さんから項目②③について、「国の制度なので、お気持ちは非常に判ります。小規模自治体なので独自は無理です」と、想定通りの回答でした。そこで、「こういう時こそ、どんな支援事業でも活用できる同臨時交付金で、税は税で対処することこそが税の公正・公平ではないでしょうか」と、国保の減免制度で独自策で道を切り開いてきた群馬県渋川市の事例を紹介しながら促しました。

小千谷市の事業者向けのおもな原油価格・物価高騰に対する支援は、「水道料金減免」(3か月分の基本料金を全額減免)、「プレミアム付商品券」(5000円で3割プレミアム付)、「中小企業

等省エネ対策支援」(県の補助金制度の上乗せ補てん)です。

消費税インボイス登録申請セミナーを開きます

インボイス制度は免税業者を課税業者(※消費税申告者)に迫る内容です。



これは大問題です。取引先からインボイス発行事業者登録を求められていても、あわてる必要はありません。

みなさん、登録すると消費税申告が発生します。注意です。その不安を解消するには、仲間どうし集まって、話し合っ、相談することが大切です。

これから支部主催のセミナーが開催されます。どなたでも参加できます。仲間どうし誘い合っ、いま2支部で計画されています。

小出支部

日時 8月21日(日)

会場 民商事務所
10時00分

六日町支部

日時 8月21日(日)

会場 華福
14時00分

会費は十五集金を
宜しくお願い致します